

ありまふじ里山だより

Vol.27

『ありまふじ里山だより』では、棚田里山エリアの自然の様子や里山保全に向けた取り組みについてご紹介します。Vol.27はありまふじ里守の会の活動と畑の様子についてお届けします。

里守の会、活動日!?

緊急事態宣言を受け、里守の会は活動を一時休止中。折しも畑の畝立てや植え付け時期と重なってしまうタイミングの悪さ。それでも今できることをということで、里守の会の担当スタッフが空き時間に1人作業して、なんとか5つの畝が完成。まずは里芋やショウガ、菊芋を植えました。

先月メンバーが植えたジャガイモは、ぞくぞくと芽が出て順調に育っています。

春の畑は大忙し！

かやぶき民家ではこいのぼりが優雅に泳いでいます。

棚田では月末の田植えに向けて、古代米の苗がすくすくと。毎年、赤米や黒米、緑米など、数種類育てているのですが、今年からは貴重な品種が新たに1つ加わるそうです。

来年から予定しているウド小屋を建てよう！ウドを育てよう！プロジェクトに向けて、苗の栽培が始まっています。この日は雨の中、1株ずつ丁寧に草取りしました。秋までの間にしっかりと樹を大きく育て、根っこに養分を蓄えさせることで、春先の収穫につながります！

春は畑の繁忙期。これも里山らしい風景です。

